

障がい学生支援入門



■講師

太田 琢磨(愛媛大学 バリアフリー推進室 室員)

東海大学大学院健康科学研究科保健福祉学専攻修了。Rochester Institute of Technology/ National Technical Institute for the Deaf Master of Science program in Secondary Education/大学院・研究生修了。2009年4月より現職。

村上 沙耶佳(愛媛大学 バリアフリー推進室 室員)

愛媛大学教育学部障害児教育教員養成課程聴覚言語障害コース卒業。2009年4月より現職。

高橋 信行(愛媛県立松山盲学校 教諭)

愛媛大学大学院理工学研究科博士課程後期課程在学中。特定非営利活動法人えひめ盲ろう者友の会理事長。東京大学先端科学技術研究センター交流研究員。聖カタリナ大学非常勤講師。

原田 美藤(愛媛大学 アカデミックアドバイザー(障がい学生支援担当))

愛媛大学大学院法文学研究科修士課程修了。NPO モコクラブ代表。愛媛大学、松山大学にて障がい者支援について教鞭を執る。

■プログラム概要

近年、心身に障がいのある方の大学への入学が増加しています。それに伴い、健常学生とは違う様々な修学上の支援・配慮が、大学の責任として認識されるようになってきました。しかし、一部の先進的な支援事例を除いては、高等教育機関での障がい学生の修学支援・配慮は、その構成員の理解と実践の上に成り立っているとはまだまだ言い難い状況です。そこで本プログラムでは、先進的な事例をいきなり学ぶのではなく、障がいとは何かを学び、障がい学生が高等教育機関で学ぶ際にどのような苦労があるのかを実習を通じて体験します。具体的には、障がい理解の入門講義(担当:太田)の後、視覚障がい(担当:村上・高橋)と聴覚障がい(担当:太田・原田)の体験実習を行います。このプログラムは、高等教育機関の構成員 1 人ひとりが障がいを理解し、意識のレベルでのバリアフリーを実現することを目的とした入門プログラムです。特に、専門的な知識や技術は必要としません。多くの方の参加をお待ちしています。

■本プログラムの到達目標

1. 近年の障がい学生支援の動向について説明できる。
2. 愛媛大学の障がい学生支援について具体的に説明できる。
3. 障がい体験を通して、大学生活で困難なことの例を挙げることができる。
4. 具体的な支援を実践することができる。